

機械器具 16 体温計
一般医療機器 再使用可能な体温計プローブ 37340001

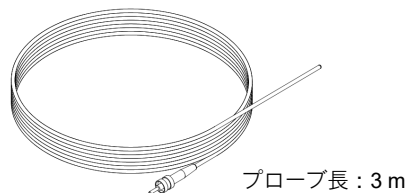
Pimot 体温センサープローブ

(MRI 対応)

【形状・構造及び原理等】

＜形状・構造＞

型番: 1851



＜組成＞

皮膚に接触する部分: PVC

＜作動原理＞

測定機器本体の接続部から発せられる赤外光が本品内部の光ファイバを透過する際に温度に応じて特定の散乱光となる。この散乱光を受光し、温度（体温）に変換して機器本体で測定値を表示する。

＜性能＞

測定範囲	21～44℃
測定精度	±0.3℃
応答時間	20 秒以内

【使用目的又は効果】

＜使用目的＞

測定機器に接続し、体温測定のため、通常体表面に装着する器具である。本品は、一時的な使用、及び腋下用での短期的使用を意図しており、洗浄して再使用することができる。

【使用方法等】

1. 測定機器本体の取り扱い方法に従い、体温プローブを接続する。
2. 体温センサー先端部を腋下にテープ等で取り付ける。
3. 測定機器本体の画面に体温が表示されることを確認する。
4. 測定終了後、体温センサーを患者から取り外して、測定機器本体から外す。
5. 体温プローブは次の使用に備えて清浄な状態にしておく。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. 新生児には使用しないこと。
2. 本品は滅菌しないこと。
3. 本プローブは指定する測定機器に接続して使用すること〔計測できないあるいは装置が故障するおそれがある〕
4. 本品をねじったり、曲げたりしないこと〔故障の原因となる〕
5. 光ファイバーセンサのケーブル部が患者や装置に絡まないよう注意すること〔固定部から抜けるおそれがある〕
6. アルコール、高濃度の洗剤、アルカリ濃度の高い溶液には浸漬しないこと〔被覆が侵されるおそれがある〕
7. 使用後はすみやかに洗浄を行うこと。〔洗浄せずに放置すると汚れが原因で腐食し、性能低下につながる〕

【保管方法及び期間等】

＜保管方法＞

水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿、殺菌灯等の紫外線を避け保管すること。

【保守・点検に係る事項】

＜洗浄方法＞

・ 使用するたびに酒精綿を使って必ずクリーニングすること。

＜点検方法＞

・ 外観を確認し、きずや穴、変形などがいないことを確認する。異常が認められた場合は使用せず、廃棄する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

株式会社杏林システマック

<http://www.kyorin-systemac.co.jp>



0800-777-2490

外国製造業者名

Iradimed Corporation

国名: アメリカ合衆国

社内管理番号

OC031-PI138-1